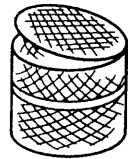
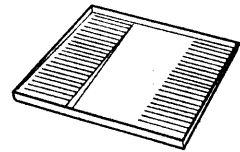
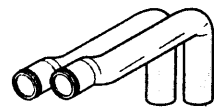
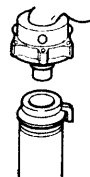
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成10年4月現在)

■毛布洗いネット
(MO-F40)
標準価格 2,800円(税別)

■洗濯機用トレー
(YT-1)
標準価格 7,000円(税別)

■L形給水つぎて
(部品番号 PF-4100-029)
- 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。標準価格 390円(税別)

■直下排水L型パイプ
(HO-P5)
標準価格 1,000円(税別)

■付属ホースつぎて
(部品番号 PF-4100-630)
- 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
標準価格 600円(税別)

■洗濯槽クリーナー
(部品番号 KW-S452-071)
- 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
標準価格 2,000円(税別)

■排水ホース(約80cm)
(部品番号 KW-50K1-023)
- 排水ホースの延長に利用できます。
標準価格 800円(税別)

■糸くず取りフィルター
(部品番号 NW-42N6-513)
標準価格 500円(税別)

- 上記の標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

種類	全自動電気洗濯機	消費電力	365/450W (50/60Hz)
電源	100V、50/60Hz共用	洗濯方式	うず巻式
標準洗濯容量	4.2kg	水道水圧	0.03～0.8MPa (0.3～8kgf/cm²)
標準脱水容量			
標準水量	43L (高水位)	外形寸法	幅547mm×奥行502mm ×高さ910mm
標準使用水量	121L(標準コース)(ためすすぎ2回)	質量	約27kg

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　電話(　　)　-

ご購入年月日　平成　　年　　月　　日

株式会社 日立製作所
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111

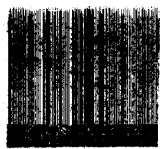
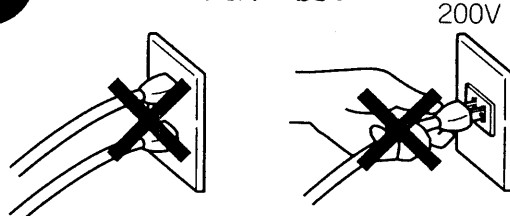
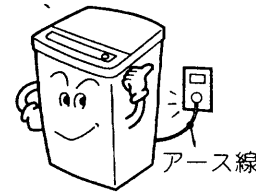
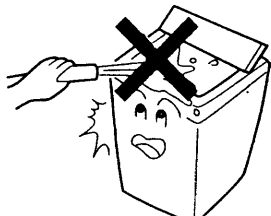
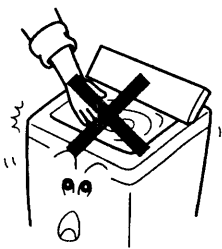
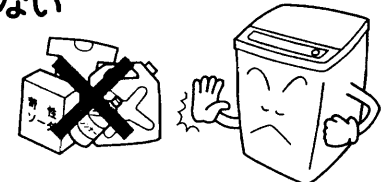
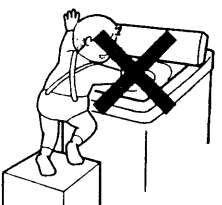
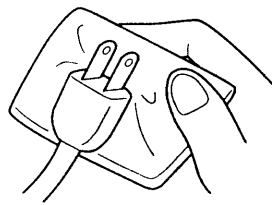
3-G6015-5
D8(HEC)

取扱説明書

HITACHI

日立 全自動 電気洗濯機 NW-42F3形

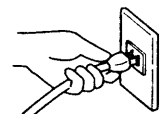
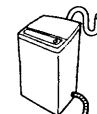
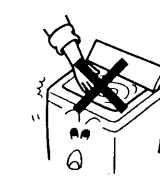
もくじ

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート・保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

安全上のご注意

● ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示	意味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示の例

絵表示	説明
	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解や修理・改造の禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

● 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う

● 火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

● 感電・ショート・発火の原因になります。

**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない**

● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない**

● 感電やけがをすることがあります。

アース線は必ず取り付ける

● アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

● 感電や漏電による火災の恐れがあります。

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

● ショート・感電の原因になります。

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

● ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール、苛性ソーダなどやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしない

● 爆発や火災の恐れがあります。

**幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない**

● 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

● 火災の原因になります。

お洗濯の前に

安全上のご注意(続き)

⚠注　意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

洗濯機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。

防水性のシートや衣類は洗い、すすぎ、脱水をしない
(ビニールシート、レインコート、防寒着、寝袋、車カバーなど)

- 脱水中に異常振動して、けがをしたり本体が破損する恐れがあります。

お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

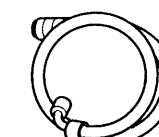
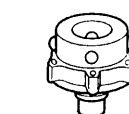
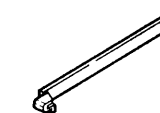
「強力」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない

- 衣類を傷める恐れがあります。

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの青色の目印を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

運転中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
(槽内に手を入れる場合は、一時停止させてから行ってください)

各部のなまえ

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

- ふた
- 糸くず取りフィルター ☞26 (糸くずキャッチャー)
- 漂白剤 液体洗剤 注入口 ☞20
- 操作パネル ☞6
- スタート/一時停止ボタン ☞7 (これっきりボタン)
- 電源スイッチ
- 調節脚 ☞ 据付説明書 (前側の脚の高さを調節できます。)
- 予約洗濯専用 洗剤投入トレイ ☞18
- 除湿形乾燥機用 排水口 ☞30
- 洗濯・脱水槽
- ホース掛け
- かくはん翼 (ピストンパル)
- ソフト仕上剤 自動投入口 ☞20
- アース線

付　属　品(「据付説明書」を参照ください)

給水ホース	ワンタッチつぎて	ホースフック	脚キャップ (高さ調整用)
		排水ホースをホース掛けに引っ掛けるときに使います。	
(1本)	(1個)	(1個)	(2個)

操作パネルのはたらき

水量ボタン

あらかじめ水位を設定するときや、かくはん中に水を足したいときに使います。

- スタート後の変更は、洗いが終わるまでの間、受け付けます。一時停止してから行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、ボタンを押し続けている間給水します。（「高」水位に達すると、それ以上は給水しません）

洗剤量・水量表示

ランプの点灯や点滅で、洗剤量と水量の目安を表示します。

- 洗剤量は、コンパクトタイプ（濃縮）粉末洗剤を表します。

☞9、19

洗濯内容表示

洗い、すすぎ、脱水の各ランプが点灯して、洗濯内容をお知らせします。

- 運転中は、各行程のランプ点滅で進行状況をお知らせします。

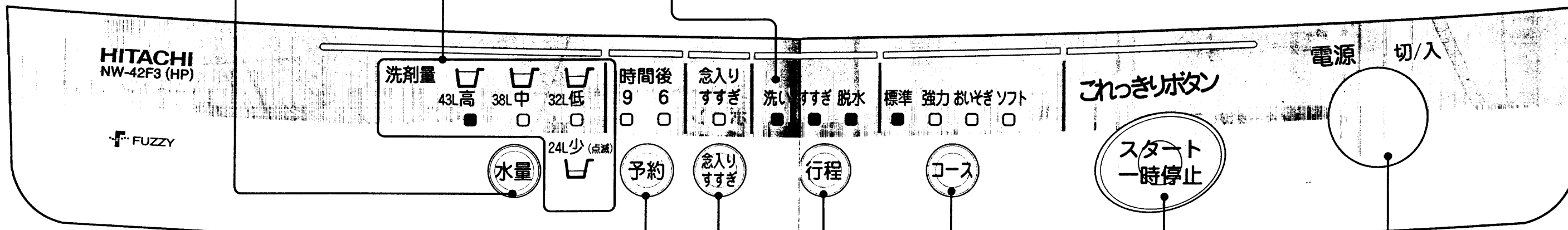
■終了ブザーが気になるとき

次の手順でブザーを消すことができます。

1 電源スイッチを「入」にする。

2 スタートボタンを３秒以上押す。（ピーピッピッピーとブザーが鳴ります）

- 電源スイッチを「切」にすると、再びブザーを鳴らすことができます。

HITACHI
NW-42F3 (HP)
FUZZY
洗剤量　43L高　38L中　32L低　24L少（点滅）
水量
時間後　9　6
予約
念入りすすぎ
洗い　すすぎ　脱水
行程
標準　強力　おいそぎ　ソフト
コース
これっきりボタン
スタート 一時停止
電源　切/入

予約ボタン

予約運転をするときに使います。

☞18

- 6時間、9時間後のいずれかに洗濯を終了させることができます。

念入りすすぎボタン

注水すすぎに切り換えるときに使います。

- 「強力」、「おいそぎ」コースの場合は、自動的に注水すすぎとなります。このとき、ランプは点灯しません。

行程ボタン

「洗い」のみ、「脱水」のみなどお好みで洗濯するときに使います。

☞16

コースボタン

洗濯物や汚れに応じて、4種類の全自動コースが選べます。

☞12～14

スタート/一時停止ボタン
「これっきりボタン」

運転スタートや一時停止するときに使います。

電源スイッチ

スイッチを押すと「入」になります。

- 運転が終わるとブザーが鳴り、電源が自動的に切れます。（オートオフ機能）

- 水量の「高」、予約の「9時間後」、「念入りすすぎ」、行程の「洗い」、コースの「標準」を設定したときに2回続けて受け付け音がします。（ランプの基準点をお知らせするためです）

ご注意
- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。

お洗濯を始める前に

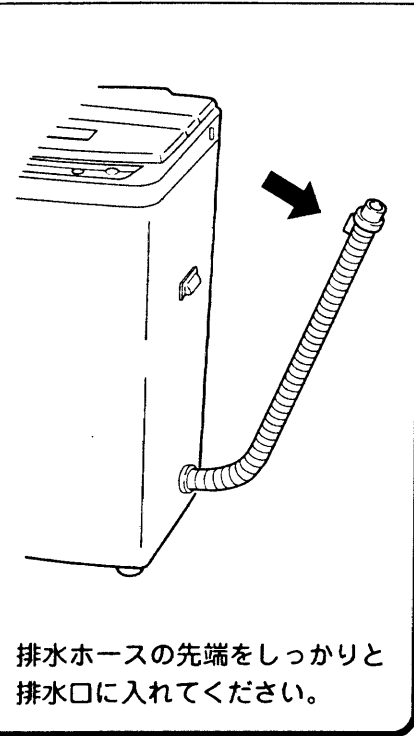
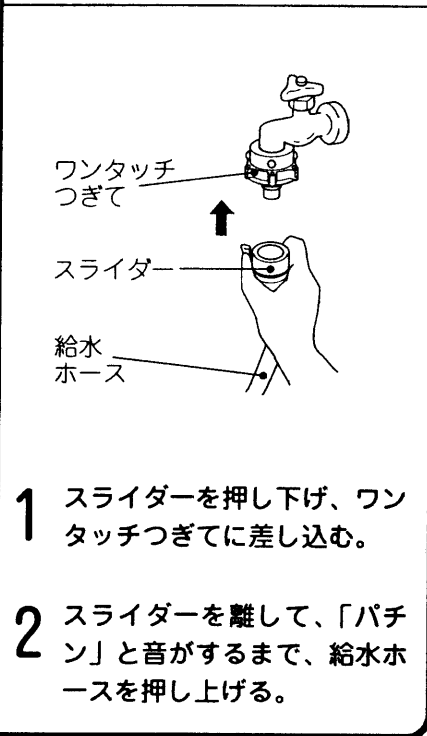
準　備

1 排水ホースを倒す

排水ホースの先端をしっかりと排水口に入れてください。

2 給水ホースを接続し、水栓を開く

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。

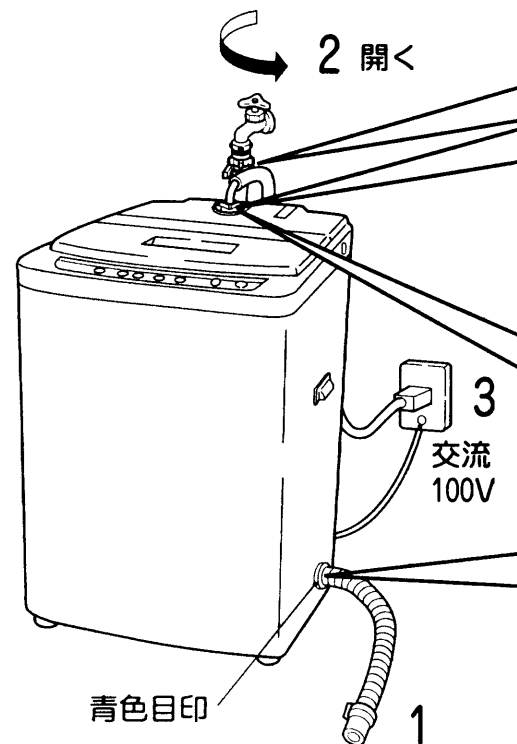
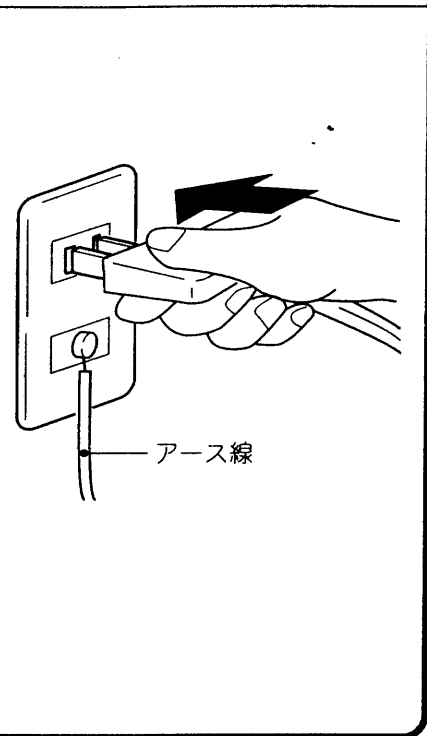
2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げる。

3 電源プラグをコンセントに差し込む

2 開く

3 交流 100V

青色目印

1

⚠ 注　意

お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯機を据え付けるときは、排水ホースの青色の目印を本体の端に必ず合わせる。
- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

洗剤量(目安)表示について

センサーが洗濯物の量を感知して洗剤量（目安)を表示します。

運転開始から洗剤量(目安)表示までの動き

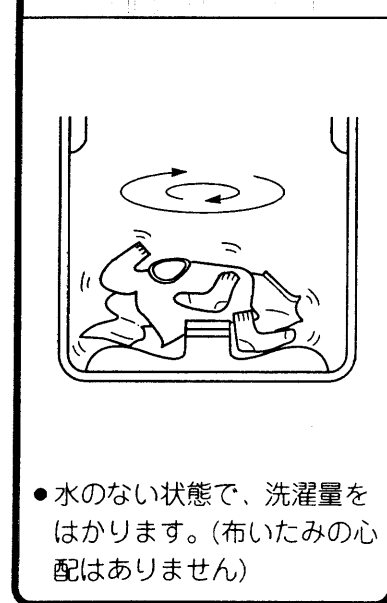
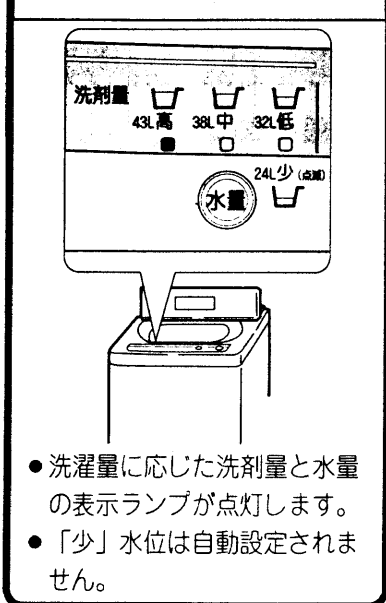
1 洗濯物を入れ、電源を入れて スタートボタンを押す

- 硬貨などを入れたまま洗濯すると故障の原因になります。

2 かくはん翼が約3秒間回転

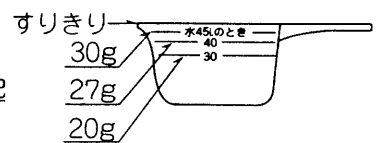
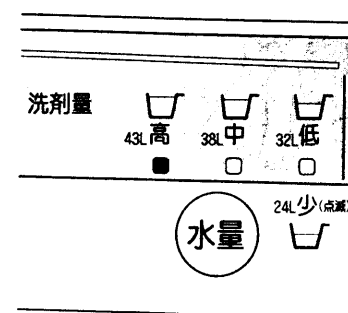
- 水のない状態で、洗濯量をはかります。(布いたみの心配はありません)

3 洗剤量(目安)を表示

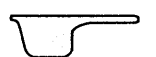
- 洗濯量に応じた洗剤量と水量の表示ランプが点灯します。
- 「少」水位は自動設定されません。

洗剤量(目安)表示と投入量について

洗剤量(目安)表示は、コンパクトタイプ粉末洗剤(水30Lに対し20gタイプの洗剤)の計量スプーンでの投入量を表しています。

- 洗剤量(目安)表示は、スプーンすりきり1杯で約35gのものを基準にしています。
（洗剤メーカーや銘柄によって計量スプーンの大きさが異なるものがあります）
- その他の洗剤の場合は、☞19をご覧ください。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- 詳しくは洗剤の表示に従ってください。

すりきり
30g
27g
20g

〈例〉「高」水位(43L)の場合

洗剤量(目安)表示

洗剤投入量

(約29g)

スプーン8分目(約29g)を入れてください。

洗濯物の種類と全自動コースの選びかた

この洗濯機には４種類の全自動コースがあります。
洗濯物の種類に適した全自動コースや洗剤の種類を選んで、上手なお洗濯をしましょう。

洗濯物の種類		お勧めの全自動コース		お勧めの洗剤
一般の衣類（綿、合成繊維、混紡製品など）	標準	洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	☞12	合成洗剤（粉末、液体）
汚れのひどい衣類（くつ下、スポーツウェアなどのどろ汚れ、えり・そでなどのがんこな脂汚れ）	強力	強めの水流でしっかり洗います。	☞13	
汚れの軽い衣類	おいそぎ	軽い汚れを手早く洗います。	☞13	
手洗イ 表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品など	ソフト	ソフト水流でやさしく洗います。	☞14	液体中性洗剤

●洗剤の使用量については☞19
●液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使う場合は☞20
●粉石けんを使う場合は☞21

簡単おまかせお洗濯(「標準」コース)

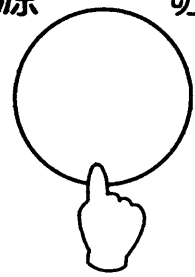
センサーが洗濯物の質や量を感知して、洗濯物に適した内容で自動的に洗濯します。
(コースの内容は ☞ 15)

ふたを閉めたあとは 洗濯内容を決めるため、次の動作を行います。

低い水位で約30秒間、かくはん翼が回転します。

規定水位まで給水します。

洗濯物の質を感知し洗濯内容を決めて洗いを始めます。

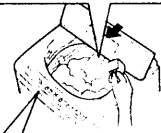
1 電源スイッチを入れる

●自動的に「標準」コースがセットされます。

2 スタートボタンを押す

これっきりボタン

●約3秒間、かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、洗剤量と水量の目安を表示後、給水します。

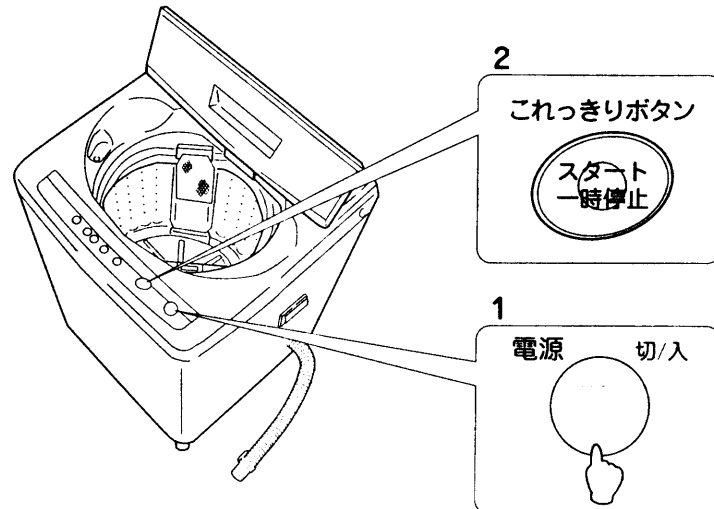
3 洗剤を入れふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

●液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を使うときは☞20
●粉石けん(天然油脂)を使うときは☞21
●ふたが開いていると、センサーが正しく感知できません。また、脱水も行われません。

洗濯終了

ブザーの音で、洗濯終了をお知らせします。

●ブザーが鳴り終わったら電源スイッチが自動的に切れます。
(オートオフ機能)

ごしごし洗う(「強力」コース)

スポーツウェア、くつ下など汚れのひどい衣類も「強力」コースを利用すれば、強めの水流でしっかり洗います。(コースの内容は ☞ 15)

⚠ 注 意

「強力」コースでお洗濯するとき、傷みの気になる衣類は洗わない。
●衣類を傷める恐れがあります。

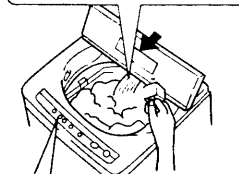
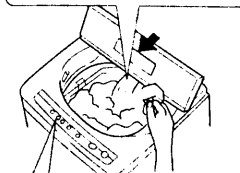
1 電源スイッチを入れ「強力」コースを選ぶ

●すすぎは自動的に注水すすぎになります。(この場合念入りすすぎのランプは点灯しません)

2 スタートボタンを押す

これっきりボタン

3 洗剤を入れふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

●ふたが開いていると、脱水が行われません。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

すばやく洗う(「おいそぎ」コース)

汚れの軽い洗濯物や、少ない量の洗濯物を手早く短時間で洗います。(コースの内容は ☞ 15)

1 電源スイッチを入れ「おいそぎ」コースを選ぶ

●水位は自動的に「38L(中)」になります。

2 スタートボタンを押す

3 洗剤を入れふたを閉める

洗剤をよく溶かすために洗剤は、給水の水が落ちる所に入れます。

洗剤量(目安)表示マークに従って洗剤を入れます。

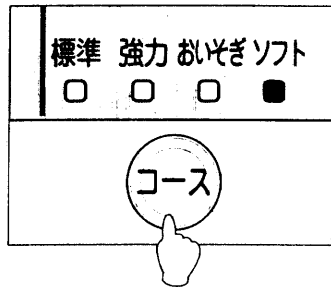
●ふたが開いていると、脱水が行われません。

●軽い汚れの場合、洗剤量は通常の半分程度が適当です。
(洗剤量については ☞ 19)

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

デリケートな衣類を洗う(「ソフト」コース)

手洗イ表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品、ランジェリーなどのデリケートな衣類も、「手洗い水流」でやさしく洗います。
(コースの内容は ☞ 15)

1 電源スイッチを入れ「ソフト」コースを選ぶ

- 洗える量は0.8kg以下です。
- 水量は自動的に「38L(中)」になります。(水量表示のランプは点灯しません)

2 スタートボタンを押す

これっきりボタン

- 「38L(中)」の水量表示ランプが点灯します。

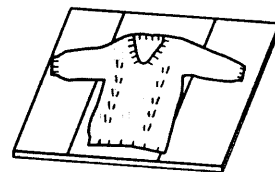
3 洗剤を入れふたを閉める

- 洗濯物の絵表示に示されている洗剤をお使いください。
- 液体洗剤は水でうすめて、液体洗剤注入口から静かに入れてください。

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

■洗濯が終わったら

ウールのセーターなどは形くずれしないように干すのがポイントです。

- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

ご注意

次のものは洗わないでください。

- 絵表示が のみで 手洗イ 表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

洗濯行程について

各全自動コースの洗濯行程について説明します。
きめ細かな洗濯をするために、ちょっと複雑な洗濯行程内容になっています。
洗濯機が、今どの行程をどう動いているか知りたい方への情報です。

コースの種類	自動設定水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	高 ▽ 低	16分 12分 6分	1回目:注水またはためすすぎ 2分 2回目:ためすすぎ 3分	10分/8分 8分/6分 6分/4分 (3段階)	42分/40分 49〜32分/48〜31分
強力	高 ▽ 低	16分 12分	1回目:注水すすぎ 3分 2回目:注水すすぎ 3分	8分/6分	48分/47分 48〜44分/47〜43分
おいそぎ	高 ▽ 低	4分	注水すすぎ2分	5分/4分	23分/22分
ソフト	中	6分	ためすすぎ2分 ↓ 注水すすぎ2分 (すすぎは1回)	約2分	23分/23分

(50/60Hz)

ちょっと一言

- 所要時間は、1回の給水時間を約3分(水量毎分15L、高水位のとき)とした場合で、水圧により変わります。
- 所要時間の□内は標準状態の時間です。
- すすぎ行程では脱水を行い、すすぎ効果をよくします。
- すすぎ行程の所要時間の目安は「排水」1分、「脱水」2〜4分、「給水」3分、「かくはん」2〜3分で計算しています。
- 念入りすすぎ にセットすると上表の「ためすすぎ」が「注水すすぎ」に変わります。

ご注意 ● 水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は水栓を絞ってお使いください。

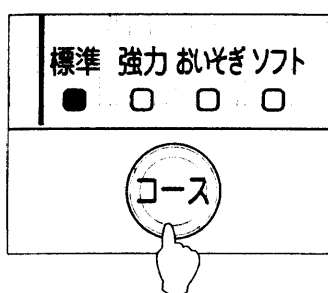
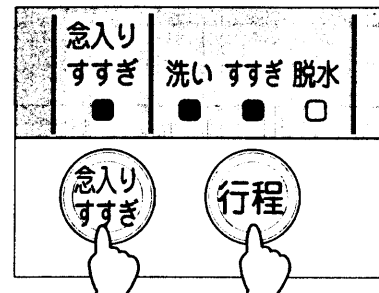
コースの切り換えについて

スタートボタンを押したあとは、コースの切り換えはできません。

- コースを切り換えるときは、いったん電源スイッチを切ってから行ってください。

お好みで洗濯する

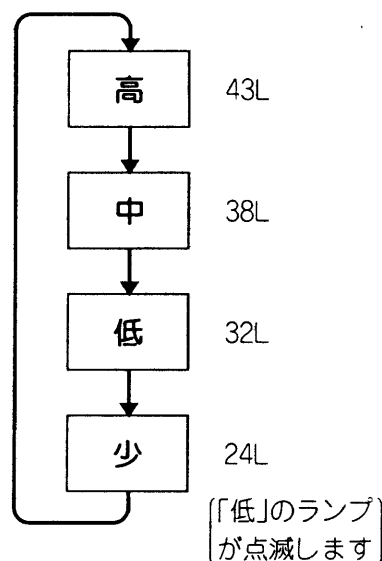
洗いや脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。

1 電源スイッチを入れ「標準」コースを選ぶ

2 お好みの内容を選ぶ

● 選びかたは、下の表を参考にしてください。

3 スタートボタンを押す

あとはブザーが鳴るまでおまかせください!!

水量ボタンの使いかた

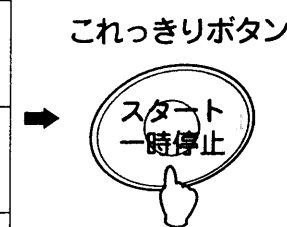
ボタンを押すごとにランプが移動します。

ちょっと一言

洗いやすすぎ中に水を足したいとき

水量ボタンを押し続けます。押し続けている間給水します。
(「高」水位に達すると、それ以上は給水しません)

強い水流で洗いたいとき

「強力」コースを選んでから、お好みの内容をセットします。

こんな場合に	コース	ボタン操作(電源スイッチを「入」にしてから) 1 水量を選ぶ	2 コースを選ぶ	ランプ表示 洗い	すすぎ	脱水	3 すすぎ方式を選ぶ	4 スタートボタンを押す	運転内容
お好みの水量、すすぎ方式でお洗濯するとき	洗い→すすぎ→脱水	水量 (水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。)	最初に設定されています。	■	■	■	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)	これっきりボタン ➡ スタート 一時停止	洗い → すすぎ → 脱水
洗濯液を2度使うとき (☞22)	洗いのみ		行程 (1回押す)	■	□	□	—		洗い → 洗濯液は残ったまま停止します。
しわが気になる洗濯物を脱水しないとき	洗い→すすぎ		行程 (2回押す)	■	■	□	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)		洗い → すすぎ → すすぎ液は残ったまま停止します。
槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき	排水のみ、脱水のみ	—	行程 (3回押す)	□	□	■	—		排水(約1分)して脱水します。(排水のみの場合は、排水が始まったら電源を「切」にしてください。) 脱水
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき (☞22)	すすぎ→脱水	水量 (水量の設定がないときは、「高」水位になります。)	行程 (4回押す)	□	■	■	念入りすすぎ (念入りすすぎの設定がないと、ためすすぎになります。)		すすぎの前に排水(約1分)して、脱水をします。 すすぎ → 脱水
どろ汚れ、ひどい汚れをあらかじめ落とすとき	洗い→脱水	水量 (水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。)	行程 (5回押す)	■	□	■	—		洗い → 脱水

予約タイマーで洗う

お洗濯の仕上がり時間を6時間後、9時間後にセットできます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

1 電源スイッチを入れ洗濯物を入れる

2 仕上がり時間を選ぶ

- 予約ボタンで仕上がり時間を選びます。

3 コースを選ぶ

4 スタートボタンを押す

- 約3秒間、かくはん翼が回転し、洗剤量の目安を表示します。
- 予約の仕上がり時間のランプ以外は消えます。

5 洗剤を入れ、ふたを閉める

洗剤投入トレイのつば部を持って手前に倒し、洗剤を平らに入れます。(トレイは倒したまま)

- 濃縮(粉末)合成洗剤専用です。
- 予約運転が終わったら、必ずトレイを元の位置に戻してください。
- 仕上がり時間に合わせて、運転を開始します。
- 洗剤投入トレイが外れたときは ☞ 25

お願い

- 洗剤投入トレイがぬれていると洗剤がこびりつきますので、乾いた布でふいてください。

ご注意

- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- **洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。**
- 衣類のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

こんなときには

- **予約内容を確認したいとき**：予約ボタンを押している間、予約内容を確認できます。
- **予約タイマー運転を取り消すとき**：電源スイッチを「切」にしてください。
- **給水量が少なく(約10L/分以下)洗剤トレイに洗剤が残るとき**：洗剤を白物のハンカチなどに包み、洗剤がこぼれないように、槽の中央付近に押し込んでください。

洗濯量と洗剤量について

洗濯量	洗濯物の種類	枚数	水量	コンパクトタイプ (水30Lに対して20gおよび25mL) 粉末	コンパクトタイプ 液体	従来タイプ (水30Lに対して40gおよび40mL) 粉末(液体)	粉石けん (天然油脂) (水30Lに対して40g)
約0.5kg	くつ下 (木綿 約50g)	5足	24L (少) (自動設定されません)	16g	20mL	32g (32mL)	32g
	ブリーフ (木綿 約50g)	5枚					
約1.0kg	パジャマ (上・下) (木綿 約500g)	1組	32L (低)	21g (スプーン6分目)	27mL	43g (43mL)	43g
約2.5kg	ワイシャツ (混紡 約200g)	4枚	38L (中)	25g	32mL	51g (51mL)	51g
	長袖アンダーシャツ (木綿 約150g)	4枚					
	タオル (木綿 約50g)	2本					
約4.2kg	ブラウス (混紡 約200g)	4枚	43L (高)	29g (スプーン8分目)	36mL	57g (57mL)	57g
	バスタオル (木綿 約300g)	3枚					

■洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
  ( )内は1枚の目安の重さです。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
  布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れすぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

水位の目安
多少のバラつきがあります。

■洗剤量について

- 洗剤量について詳しくは、洗剤の表示をご覧ください。また洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度が適当です。

液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

液体洗剤・漂白剤の使いかた

液体洗剤

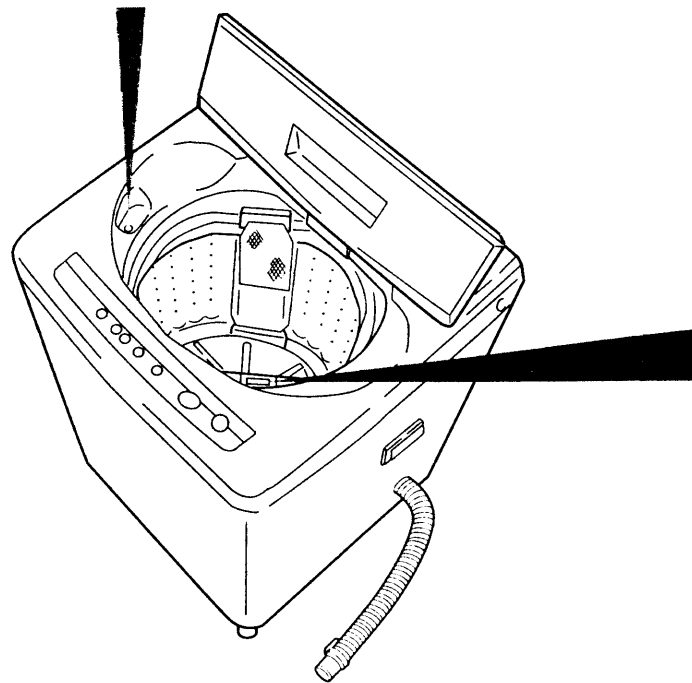
水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

- 予約運転のときは、2倍にうすめてご使用ください。

漂白剤

洗い始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

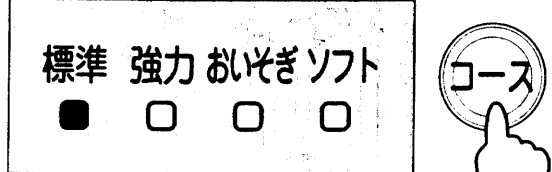
ご注意

- 使用量および使いかたについては、液体洗剤、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。

ソフト仕上剤の使いかた

1 電源スイッチを入れ、お好みの全自動コースを選び、スタートボタンを押す。

標準　強力　おいそぎ　ソフト

■　□　□　□

コース

2 水量表示に従って、ソフト仕上剤を入れる。

- ソフト仕上剤が注入口に入れにくい場合は、洗濯槽を片側に寄せるか、注入ケースを外して入れてください。
- ケースの取り付け、取り外しかたは(☞26)
- ソフト仕上剤は、脱水槽の回転を利用して投入する方式のため、注入ケースに入れた仕上剤は中間脱水のたびに注入ケース内の室を移動して見えなくなり、最終すすぎの前に槽内に投入されます。

〈ソフト仕上剤量の目安〉

	水量	24L (少)	32L (低)	38L (中)	43L (高)
ソフト仕上剤量	濃縮タイプ	5mL	7mL	8mL	10mL
	一般タイプ	16mL	21mL	25mL	29mL

- 濃縮タイプ：水30Lに6.6mL使用の場合。
- 一般タイプ：水30Lに20mL使用の場合。
(濃縮タイプは固まりやすいので、水で2倍にうすめて入れてください)

ご注意

- 洗剤は適量をご使用ください。多すぎると、すすぎ効果・ソフト仕上剤の効果が落ちます。
- 脱水運転中にふたの開閉をしないでください。ソフト仕上剤の投入時期が早まり有効に働きません。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長時間放置しないでください。注入ケースの中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に槽を傾けたりすると、注入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
- ソフト仕上剤自動投入口のお手入れは(☞26)

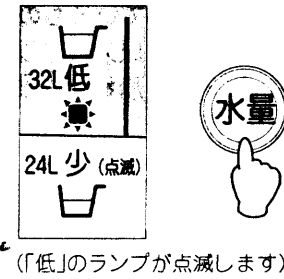
粉石けん(天然油脂)を使う・お湯を使う

粉石けん(天然油脂)を使うとき

■洗濯機で直接溶かす場合

1 電源スイッチを「入」にする。

2 水量を「24L(少)」にセットし、運転を始める。

(「低」のランプが点滅します)

3 かくはんが始まったら、粉石けんを入れ、2分ほど運転する。(洗剤量は洗濯物の量で決めます ☞19)

4 粉石けんが溶けたら、電源スイッチを「切」にして、洗濯物を入れる。

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

5 電源スイッチを入れ、お好みのコースと水量を選び運転する。

■粉石けんが溶けにくいとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。

粉石けん

2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。

- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、槽に入れます。

ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 予約運転のときは、粉石けんを使用しないでください。槽内で固まる恐れがあります。

お湯を使うとき(風呂の残り湯など)

1 槽に洗剤を入れ、洗濯物を入れる。

2 電源スイッチを入れ、お好みのコースを選び、洗濯物に合った水量をセットする。

3 洗濯物が完全につかるまで、お湯を入れる。

- 50℃以下のお湯をご使用ください。

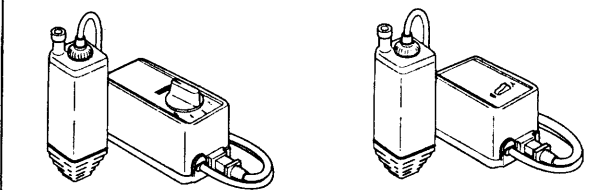
4 スタートボタンを押し、ふたを閉める。

- 所定の水量に達していない場合は、水道から給水されます。

これっきりボタン

スタート
一時停止

■風呂水用ミニポンプを使うと便利！

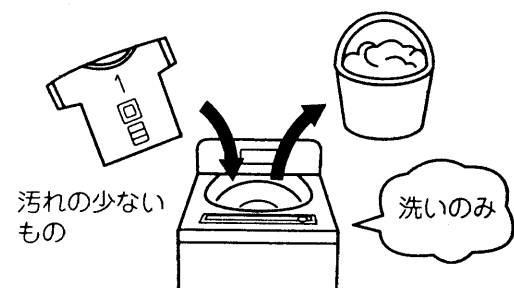
風呂の残り湯を洗濯機に移すのは、なかなか大変な仕事です。
そこで日立では、下のような風呂水用ミニポンプも用意しています。ぜひご利用ください。

S-P30D
(タイマー付き)
標準価格9,200円(税別)

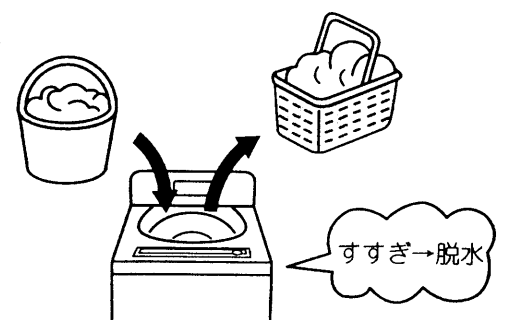
S-P30
標準価格8,000円(税別)

(価格は平成10年4月現在)

洗濯液を2度使う・洗濯のりを使う

洗濯液を2度使うとき

1 1回目の洗濯物を「洗い」のみ行う。☞16

2 2回目の洗濯物を入れ、お望みのコースで洗濯する。
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

3 1回目に洗った洗濯物を「すすぎ」「脱水」する。☞16
- 洗濯物に応じた水量をセットします。

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAC）と表示されているものに限ります。
- 上記以外ののりは、洗濯機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

1.0kg以下

1 洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を槽に入れる。

2 電源スイッチを入れる。

3 洗い、脱水をセットする。
- 行程ボタンを5回押してください。☞16

4 水量を「32L（低）」にセットし、スタートボタンを押す。

5 かくはん翼が回転し始めたら洗濯のりを入れ、ふたを閉める。

ご注意
- のり付けした衣類は、乾燥機で乾かさないでください。

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを流すため必ず槽洗浄をしてください。

1 電源スイッチを入れる。

2 洗い、脱水をセットする。
- 行程ボタンを5回押してください。☞16

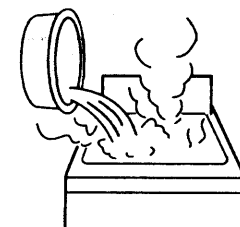
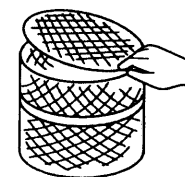
3 スタートボタンを押す。

毛布を洗う

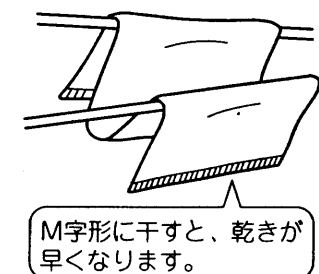
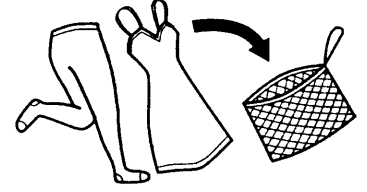
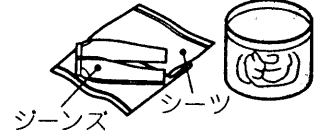
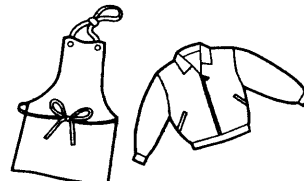
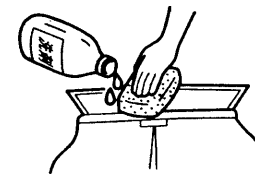
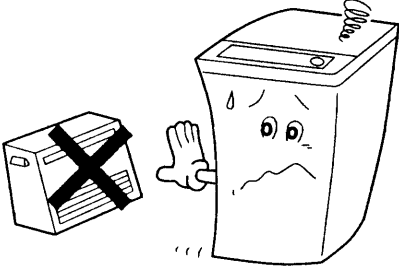
毛布の洗いかた

「毛布洗いネット」MO-F40(別売り部品☞32)をご使用ください。

1 電源スイッチを入れる。
- 自動的に「標準」コースがセットされます。

2 洗剤を約5Lのお湯に溶かして槽に入れる。
- 水温は30℃ぐらいのお湯が適当です。
- ソフト仕上剤を使うと、全体がふっくらと仕上がります。

3 毛布を毛布洗いネットに入れ、ファスナーを閉め、ファスナー部を上にして洗濯槽に入れる。
- 詳しくは毛布洗いネットの取扱説明書をご覧ください。

4 水量を「43L（高）」にセットする。

5 これっきりボタンを押す。

6 洗濯が終わったら、風通しのよい日陰で自然乾燥させる。
- 湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

■洗濯できる毛布の種類と重さ
- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリルまたはポリエステルのシングルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅140cm×長さ200cm以下、1枚の重さが2.4kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

ひと工夫した洗いかた

傷みの気になる洗濯物(ランジェリーなど)はネットに入れる	大物や、水に浮きやすいものから先に槽に入れる	毛玉が気になるときは裏返しにする
	 ●大物衣類や水に浮きやすいもの(化せんなど)は底に入れてください。布の動きがよくなります。	
ひもは結んで、ファスナーは閉める	どろや砂は必ず取り除く	汚れのひどい所には、あらかじめ洗剤をすり込む
 ●衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。		

使用上のご注意

鋭利な物でボタンを押さない	火気を近づけない ストーブ、たばこなど。	脱水中に、はみ出さないために
 ●破損・故障の原因になります。	 ●変形や火災の原因になります。	ジーンズなどの厚手のものは、均一によく押し込んで洗濯してください。 ●脱水中にはみ出し損傷する恐れがあります。

脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止する

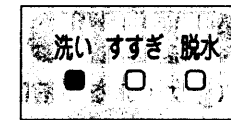
●修理を依頼してください。けがの原因になります。

お手入れのしかた

ご使用後は、次の手順でお手入れをしてください。

洗濯槽のお手入れ(清潔に洗濯するために)

長期間のご使用で、洗濯槽に黒い石けんかすが発生し衣類を汚すことがあります。約2か月に一度、次の手順で洗濯槽を洗ってください。

1 電源スイッチを「入」にして「洗い」のみをセットする。☞16

2 水量を「43L(高)」にセットし、スタートボタンを押す。

●満水になって、かくはんが始まったら水量ボタンを押し続け、給水が止まるまで水を追加してください。

3 市販の酸素系漂白剤250g(約1本)、または、塩素系漂白剤0.5L(約1/3本)を洗濯槽に入れる。

4 「洗い」のみの運転が終わったら、そのまま約2時間放置する。

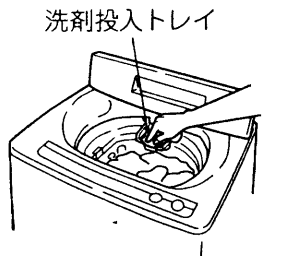
5 「すすぎ→脱水」をセットして運転する。☞16

お願い

●漂白剤は、ご使用の漂白剤の注意書きをよくお読みになってお使いください。
●万一、石けんかすが発生した場合には、別売りの洗濯槽クリーナー(☞32)をご使用ください。
●約40℃のお湯をご使用になると、さらに洗浄効果が上がります。

洗剤投入トレイのお手入れ

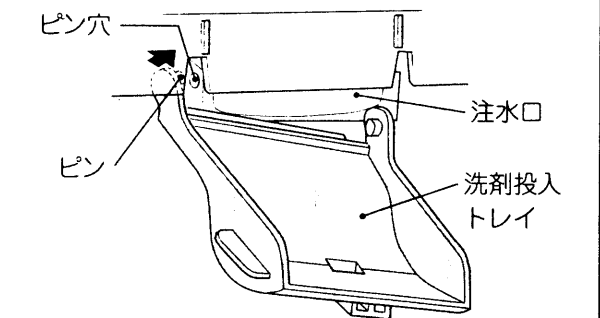
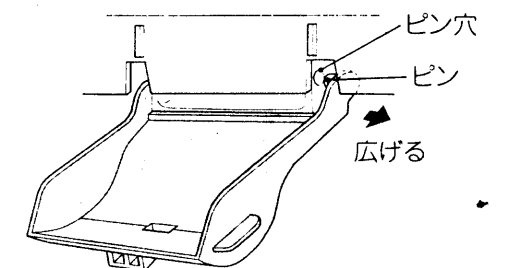
洗剤投入トレイに洗剤がこびりついたときは、トレイを開いて柔らかい布でふき取ってください。

●こびりつきがひどいときは、ホースで水をかけながら、布でふき取ってください。

ご注意

●開いた状態で無理な力を加えないでください。外れる恐れがあります。

洗剤投入トレイが外れたときは

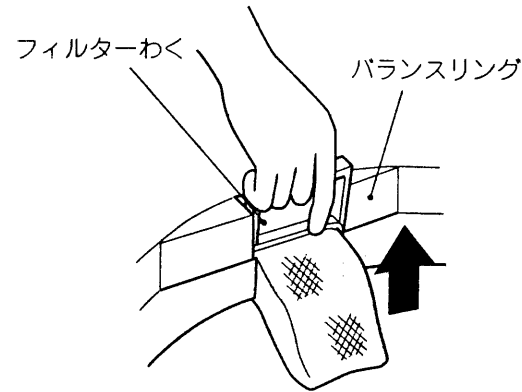
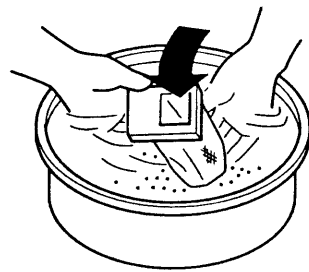
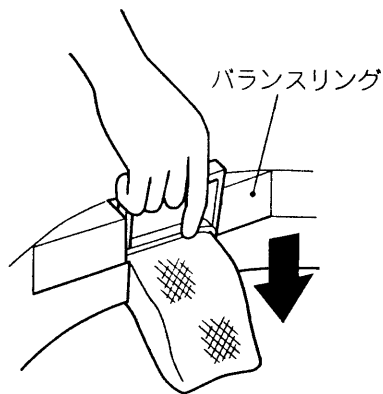
次の手順で取り付け直してください。

1 洗剤投入トレイの左側のピンを注水口のピン穴に差し込む。

2 右側のピン部を広げながら、ピンをピン穴に差し込む。

お願い

●洗剤投入トレイを使用しないときは、必ず元の位置(閉じた状態)に戻しておいてください。

お手入れのしかた(続き)

糸くず取りフィルターのお手入れ (毎回の洗濯ごとに必ず行ってください。)

1 フィルターわくを外す。

2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。

3 フィルターわくを確実に差し込む。

お願い

- 糸くず取りフィルターは消耗品です。
  ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。(部品番号NW-42N6-513) ☞ 32

ソフト仕上剤自動投入口のお手入れ

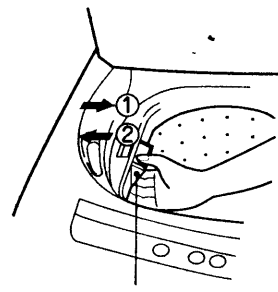
ソフト仕上剤注入ケースを、10回に1回程度取り外して洗ってください。長期間洗わないと、ケース内でソフト仕上剤が固まることがあります。

外しかた

①ケースを手前に引くようにして外します。

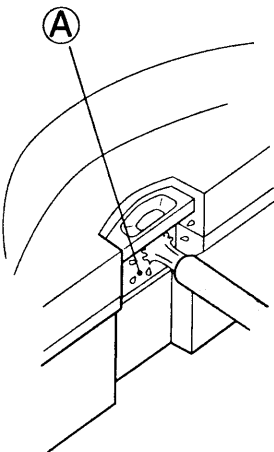
取り付けかた

②ケースは確実に取り付けてください。

- 確実に取り付けないと、運転中に外れる恐れがあります。

ソフト仕上剤注入ケース

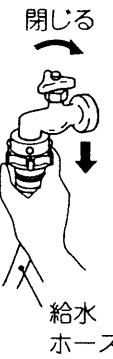
ソフト仕上剤注入ケースを外したときに奥の壁面(Ⓐ部)にソフト仕上剤が付着し、汚れがひどいときには

1 ホースで水をかけながら、壁に付着したソフト仕上剤をブラシなどで洗い落とす。

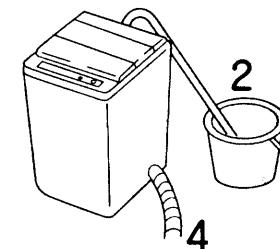
2 「脱水」のみをセットし、脱水を約1分間行う。☞ 16
- たまった水を排出するためです。

お願い

- 冬期には、ケース内に残っている水分が凍結することがあります。
  このようなときはケースを外して、約40℃程度のお湯に10分ぐらい放置して、よく水を切ってからご使用ください。

凍結の恐れのあるとき

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは ☞ 30)

2 給水ホースをたるまないように、下に向ける。

3 30秒ぐらい運転して止める。
- 給水ホース内の残水を抜きます。

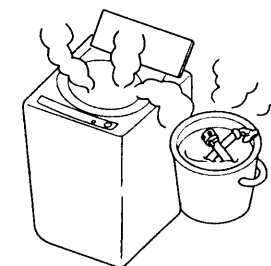
4 排水ホースを倒す。

5 「脱水」のみをセットして、30秒ぐらい運転する。☞ 16

6 電源スイッチを「切」にする。
- 槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

もし凍結したときには

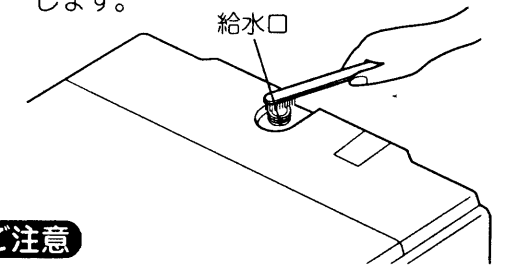
1 給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。

2 槽に約40℃程度のお湯を入れて、放置する。

3 給水ホースを水栓に接続し、洗濯機が給水、排水するか確認する。

給水口のお手入れ

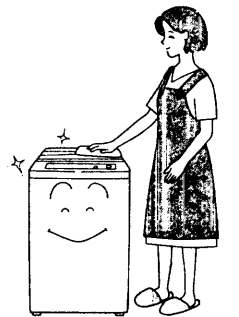
ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。(外しかたは ☞ 30)

2 給水口の網にたまったごみを、取り除く。
- ごみが取れにくいときは、網を外して掃除します。

ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

⚠ 警告

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない。
- ショート・感電の原因となります。

ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。
  放置すると傷むことがあります。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください。

●異常報知：次のようなときは、ランプの点滅やブザーで異常をお知らせします。

症状	ランプの点滅	点検するところ	運転を再開するとき
運転しない		●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	●電源を確認してください。 ●電源プラグをしっかり差し込んでください。
給水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 強力 おいそぎ ソフト （25分たっても満水にならない場合）	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	●スタートボタンを押して異常の原因を取り除き、スタートボタンを押します。
排水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 強力 おいそぎ ソフト （5分たっても排水が終わらない場合）	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろなどが詰まっていませんか。 ●内部の排水ホースが凍結していませんか。	
脱水しない	洗い すすぎ 脱水 標準 強力 おいそぎ ソフト	●ふたが開いていませんか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。	●ふたを閉じてください。 ●洗濯物の片寄りを直し、ふたを閉じてください。

こんなときは故障ではありません

症状	原因
初めて使用するとき、排水ホースから水が出る。	●工場の性能テスト時の残水です。
給水ホースをセットして、水栓を開くと水栓から少量の水が出る。	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
洗濯の途中で給水する。	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
予約運転時、仕上がり時間を過ぎているのに、運転が終わらない。	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
すすぎの前の脱水時に、脱水が止まって給水する。	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、洗濯機が正常な場合でも脱水20回に1回程度は働くことがあります）次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わります。
最後の脱水時に、脱水が止まり表示がすすぎになって給水する。	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。（安全スイッチは、洗濯機が正常な場合でも脱水20回に1回程度は働くことがあります）給水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
脱水の初めに間欠的に脱水する。	●脱水を効果的に行うためです。
槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする。	●脱水時の振動を低減するための流体バランサーの水の音です。
バケツなどで給水しても、排水されてしまう。	●排水や脱水の途中で電源スイッチが切られると、排水バルブが閉じません。 電源スイッチを「入」にしてから、水を入れてください。
「念入りすすぎ」を設定していないのにランプは点灯しないで、注水すすぎになる。	●「強力」コースを選んだときのすすぎ ●すすぎ前の脱水時に、洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたとき。すすぎ効果を得るためです。 ●洗濯物の量が多く、ごわごわした衣類を洗濯するとき。センサーの感知により、念入りにすすぎを行うためです。
糸くず取りフィルターから、水が流れ出ない。	●洗濯物の質や量により、水位が低く弱い水流で洗濯されたとき、かくはん翼（ピストンパル）の回転数が下がりますので、糸くずフィルターから水が流れ出ない場合があります。

電源オートオフ

1. 運転が終了すると電源スイッチは自動的に「切」になります。
2. 次の状態で1時間以上放置されると、電源スイッチは自動的に「切」になります。
①一時停止の状態　②28ページのような異常報知状態
3. 電源スイッチを入れて、スタートボタンを押さない状態または、ふたを開けたままの状態で、5分放置したときは電源スイッチは自動的に「切」になります。

据え付け

洗濯機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは、「据付説明書」をお読みください。

⚠警　告

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠注　意

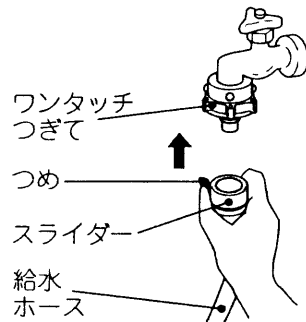
お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

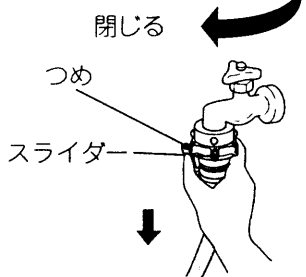
■取り付けかた

1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。

2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

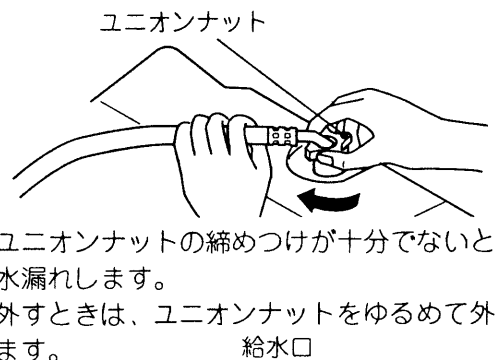
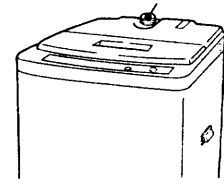
1 水栓を閉じる。

2 スタートボタンを押して約10秒間運転する。
- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。

本　体

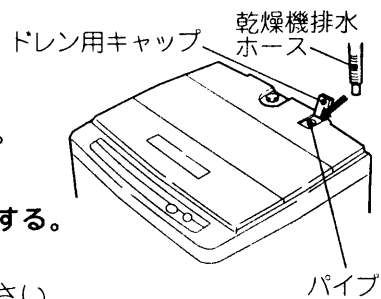
ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

⚠注　意

給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締めつけが十分でないと、水漏れします。
- 外すときは、ユニオンナットをゆるめて外します。

除湿形乾燥機と組み合わせるとき

1 ドレン用キャップを開ける。（洗濯機の右側後部）

2 内部のパイプに乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む。

3 乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認する。
- 水栓や風呂水ポンプにつながないでください。
- 乾燥機運転時には、必ず洗濯機の排水ホースを倒してご使用ください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

洗濯機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙（黄色用紙）「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

28～29ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
形　名	NW-42F3
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（クラッチ、ベルト、プーリー、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
- このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて）
- 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他、異常・故障がある。

▶ ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。